

No 44	菟市立椿東小学校
調査研究名	地域を愛するふるさと学習研究
調査研究計画	<p>1 ねらい</p> <p>(1) 維新の地に立地する校区の素材や人材を生かした学習に取り組むことによって、地域のよさに気づき、地域を愛する心を育む心豊かな児童の育成を図る。</p> <p>(2) 体験的な活動を積極的に取り入れることによって、課題解決能力や困難に打ち勝ち、生き抜く力を育てる。</p> <p>2 調査研究内容・方法</p> <p>(1) 生活科や社会科、総合的な学習の時間等での体験活動を行う。</p> <p>ア 低学年は、身近な「人・もの・こと」とのふれあいや学校周辺の探検を行う。</p> <p>イ 中学年と高学年は、ゲストを招いたり、教科との関連を図ったりすることなどでふるさと学習への興味を持たせ、主体的に取り組むように仕組む。</p> <p>(2) 松陰先生に関わる偉業やその他の人物及び歴史を学ぶ。</p> <p>ア 地域にある史跡を訪ね、文化、伝統、歴史を学ぶ。</p> <p>イ 松陰先生の考えを学校教育目標に具現化していることに気づくとともに、学校の歴史や伝統を理解する。</p> <p>(3) 先進的な取り組みを行っている学校を訪問し、その取り組みについて視察を行い、本校の研修推進に生かす。</p>
授業研究・研修等の公開など研究成果の還元方法	
<p>1 各学年の取り組みを、授業公開等を通して市内に公開する。</p> <p>2 校内研究紀要にその取り組みと成果を記載し、他校へ配付することで研究成果を広める。</p>	